

新潟県看護協会

# 村上支部看護協会だより

## 支部長ご挨拶

新潟県看護協会 村上支部長

富樫京子

会員の皆さまには、日頃より看護協会村上支部の活動にご理解、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

5月には、村上地区で、看護の日事業である「中学生出前授業」を開催しました。当地区に勤務されている看護職（看護学校教員、保健師、助産師、訪問看護師）の方を講師としてお迎えし、「命の大切さ」、「看護の仕事」などについて工夫を凝らしたお話をさせていただきました。受講された方々にとって心と体・キャリア教育の一助となり、看護職への職業選択へ繋がることを願っております。

6月には、令和6年度村上支部通常集会を開催することができました。少しずつではありますが支部活動を開始しておりますことをご報告いたします。

11月の第2回役員会では、次年度の支部集会開催に向けた準備を進めていくことを確認し、職能研修、村上支部の今後の運営などについて協議いたしました。

役員の方々と共に、役割を果たせるよう努めてまいります。今後とも会員の皆さまのご支援・ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



## 三職能合同研修会

■ 日時 令和6年10月5日(土曜日) 13時30分～15時00分

■ 会場 村上総合病院 2階講堂

■ 研修内容

テーマ：『看護の現場から～身寄りなし問題について考える～

あるあるこんな事例、どんな支援ができるのかな？』

講師：NPO 身寄りなし問題研究会代表 須貝 秀昭(すがい ひであき)先生

(看護師・救急救命士・社会福祉士・主任介護支援専門員)

村上地区の人口は減少傾向にあり、2024年の高齢化率は40.3%に達しました。また、高齢単身世帯数は2025年1月現在で3,230世帯と年々増加しています。このため、高齢単身世帯が親族からのサポートを得られない問題が急増しています。具体的な問題としては、医療、介護、日常生活の連帯保証、医療決定、金銭管理、死後対策が挙げられます。



今年度の三師職能合同研修会では、NPO 身寄りなし問題研究会の代表である須貝秀昭先生を迎えて研修会が開催されました。講義では、身寄り問題に関連する金銭管理、成年後見、医療同意の三つの主要な問題が取り上げられました。そのほかにも、宗教や法律上の問題など今後、ガイドラインの作成とその周知が重要であるとされ、地域や行政が協力して対応する必要があると強調されました。

終了後のアンケートでは、参加者が研修内容に満足し、今後の問題解決のヒントとなると評価してくださいました。厚生労働省は、2025年を目途に、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるよう、地域包括ケアシステムの構築を推進しています。参加者からは、在宅看取り、ACP、訪問看護の問題についての研修会開催希望の声が寄せられました。





## 公益社団法人新潟県看護協会村上支部

# 令和6年度在宅医療普及啓発上映会

日時：：令和6年10月27日(日)

1回目：10：00～11：40

2回目：13：00～14：40

会場：村上市教育情報センター

【上映会】映画 人生フルーツ

村上市では在宅医療の重要性を啓発する活動が行われており、10月27日に在宅医療普及啓発上映会が開催されました。在宅医療は、自宅での医療を通じて、病院への入院を避け生活の質を向上させることを目的としています。

当日は、建築家の津端修一さんとその妻の英子さんの生活を描いたドキュメンタリー『人生フルーツ』が上映され、2回ともほぼ満席となりました。

『人生フルーツ』は便利さや物質的な豊かさだけでなく、本当の幸せとは何かを問いかけるテーマを含んでいました。観た方からは「津端夫婦のシンプルで丁寧な暮らしに共感した」「自身の生活を見つめ直すきっかけとなった」という声が聞かれました。

彼らの生き方や自然に寄り添った暮らしは、観客に深い感銘を与えました。

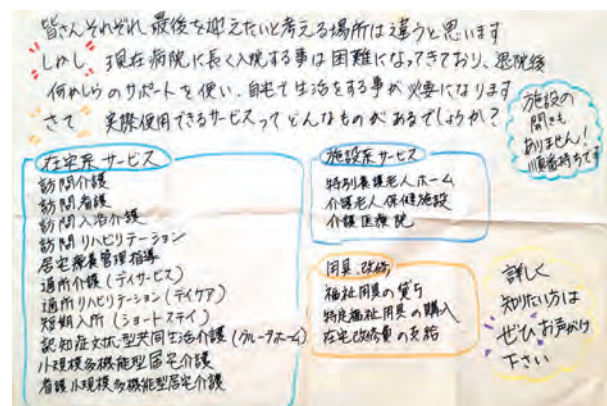
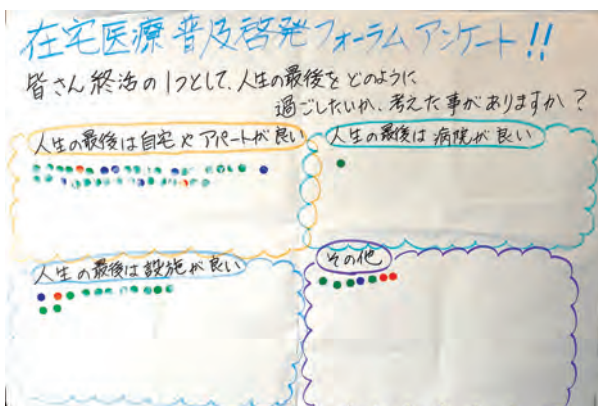
この映画が多くの人にインスピレーションを与え豊かな人生を送るヒントを提供していることが伺えました。

新潟県看護協会村上支部では、上映会後に会場でアンケート調査を行いました。結果、多

くの人が「最後はやはり自宅で」と回答しましたが、「具体的にどうしたらいいかわからない」という声も多く聞かれました。その人が望む最終段階を迎えるには、家族との十分な相談が必要であり、地域や医療現場でのアドバンス・ケア・プランニングの取り組みが重要となってきます。



また展示ブースでは健康相談や血圧測定が行われ、多くの市民が在宅医療と「人生の最終段階をどうあるべきか」について向き合えるきっかけになったと考えます。



## ～新潟県看護協会入会のご案内～

新潟県看護協会は、保健師・助産師・看護師・准看護師のいずれかの免許を持ち、新潟県内に就職されている方、また未就職の場合は、新潟県内在住であれば、どなたでも入会できます。

会員になると以下のサービスが受けられます。  
(詳細は協会ホームページをご覧ください)

### 1 研修への参加 ★魅力満載です★

教育研修計画には年間 100 以上が紹介されています。新人から管理者までと分野別で訪問看護や災害支援ナースなどの研修も行っています。(計画冊子は会員全員に届きます)

### 2 広報誌のお届け

年間 4 回協会だよりを発行し、さまざまな情報を提供しています。

### 3 村上支部でも支部だよりの発行や集会・研修会を開催し、看護の質の向上を図るとともに、この地域の皆様のニーズに応える看護領域の開発・展開に取り組んでいます。 入会の手続き・研修案内・協会の取り組みなどはホームページをご覧ください。

公益社団法人 新潟県看護協会ホームページのご案内

URL <http://www.niigata-kango.com>



## 編集後記

村上支部より第 34 号をお届けいたします。

新しい年を迎え、今年も皆様にとって素晴らしい一年になりますよう、お祈り申し上げます。

今年度は看護の日事業である「中学生出前授業」、三種職能合同研修、在宅医療普及上映会の取り組みについて紹介しています。

編集にあたり皆様方に多くのご協力を頂きまして大変ありがとうございました。

また会員の皆様から寄せられた貴重なご意見やご提案にも触れ今後の村上支部の活動に反映させていただきます。皆様のご協力心より感謝申し上げます。

寒さが一段と厳しくなる季節、感染対策をしっかりとしながらこの冬を健康に乗り切りましょう。

※村上支部看護協会だよりを、新潟県看護協会

ホームページでご覧いただけるようになっています。

是非ホームページからもアクセスしてみてください。

新潟県看護協会村上支部 会報担当

